

みとよ DE ネットウォーク

喜田道先生と行く「ええとこ」歩き

「喜田道 帰(きた)みち かえる(先生)と生徒の「歩(あゆむ)君」
「美歩(みほ)ちゃん」が、「駅からウォーク」で歩いた「ええとこ」を毎月皆さんに紹介しています。

第3回目は、生目神社、宇賀神社、延命院など豊中(笠田笠岡・上高野)地区を紹介します。

皆さん、こんにちは。この特集も好評いただいているみたいですね。

今回は、1月12日に開催した「新春生目神社と本山寺ウォーク」を紹介しましょう。

この日は、なんと朝起きたら雨。参加者も少ないだろうと思いつつながら集合場所の高瀬駅に向かいました。

外の人を中心に、なんと55人も来てくれました。この日の参加者プレゼントは財



① JR高瀬駅をスタート

先生が企画した今までの4コースは、どのコースも晴れだったので、初めての雨に参加者が来るかどうか心配でしたが、市

田密蔵寺の「しあわせの鈴」でした。
先生や参加者の皆さんと一緒に元気に出発！
高瀬高校の横の国市池を見ながら一生懸命歩いたよ。
雨の中を50分ほど歩くと新春例大祭の生目神社に到着。こは、全国でも珍しい目を守る神社なんだよ。
目が悪くならないように、お祈りしたよ。
私も。



② 目の神様の御神水

神主さんにご祈禱(まごころ)をしてもらったあと、地元氏子の方からあめ湯やお茶、お菓子のお接待を受けました。
熱いあめ湯がおいしかった。
お菓子ももらったよ。
そのあと、目の神様の御神水(へ)。
目を洗うとこ利益があるそうだよ。
はい。わたしたちも洗ったよ。
生目神社を出て20分ほど歩いたら、毎年10月にどぶろく祭が行われる宇賀神社(へ)に到着。参拝後にどぶろくの杜(ぢ)氏の大西さんからどぶろくの説明がありました。
どぶろくって何だったかな？
濁(にご)り酒(に)に(ご)り(ざ)け(と)も言われるお酒だよ。日本では古来より、収穫された米を神に捧げる際にどぶろくを作って供えるところがあるそうだよ。



③ 宇賀神社で“どぶろく”のお話





「ここで待ちにまったお弁当。そうだね。ここで昼食。雨が降っていたので、境内の社務所を開放してくれました。みんなカッパを脱いで会場に入ると地元の十鳥さんからの歓迎のあいさつと、総代の千秋さんから社の歴史等の説明がありました。その後、なんとどぶろくの接待。

「おいしいそうだった。おとなはいいな。」
 「私はお茶がおいしかった。」
 「お腹もいっぱいになって、元気に出発。上高野の丘を越えて延命院までの道すがら、おいしいうどん屋（ ）に寄り道したね。」
 「お弁当を食べた後でも、うどんは大丈夫。おいしかった。」
 「うどん屋を出て少し歩くと、「延命院」に到着。ここは讃岐七福神のひとつ、「毘沙門天」をおまつりしています。」



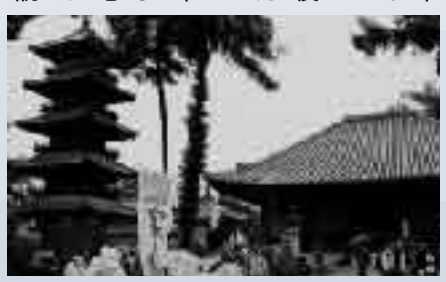
④ 上高野のうどん屋でいっぴく

「雨具を脱いで、本堂に上がると、ご住職が新春の法話を聞かせてくれました。ユーモアあふれるお話で大いに笑わせてくれて、雨の中を歩いてきた疲れも吹っ飛びました。」
 「ご住職の法話のあとに、地元の藤田さんから歓迎のあいさつがありました。」



⑤ 延命院の「一の手」の石碑

「境内にある一つの願い事がかなう（一の手）をなぞったよ。」
 「歩くんは何を願ったの？」
 「成績が良くなりますように。」
 「境内には、この付近一帯を治めた富豪の墓「延命古墳」もあるよ。」
 「つん、すぐに古墳の洞窟に行ってみたね。」
 「おいしいせんべいもいただいで出発。宮川沿いの四国の道を四国霊場第70番の本山寺に向けて歩きました。」
 「本山寺（ ）を参拝したあと、JR本山駅まで元気に歩いたね。」
 「一日中雨が降っていたけど、みんな最後まで歩いたね。」
 「雨の中ご苦労さまでした。地域の皆さんの歓迎や説



⑥ 本山寺

明を聞いたり、歴史に触れたり、楽しい一日でした。

地元のランドポイント

十鳥 彰さんからのメッセージ

全国でも2カ所しかないと言われている目の神様の「生目神社」と、どぶろく造りで有名な「宇賀神社」など、いいところが色々ありますので、ぜひ一度お越しください。

アクセス 今回のコース

行き
三豊各地からコミュニティバスで JR高瀬駅までお越しください。

豊中三野線、高瀬線、豊中高瀬線がJR高瀬駅まで来ます。また、三豊市役所バス停（豊中仁尾線、高瀬仁尾線）からは、徒歩5分で高瀬駅に行けます。

帰り
JR本山駅または本山寺から コミュニティバスでお帰りください。
JR本山駅バス停からは、財田観音寺線が出ます。
本山寺バス停からは、豊中仁尾線が出ます。

本文を参考に仲間や家族と一緒に思いのウオークを楽しんでください。
 問い合わせ
 商工観光課 62・1129